

笑顔あふれる 1月のえんだより



笑顔あふれる
育ちのひろば
令和5(2023)年1月5日
社会福祉法人 見真会
明光保育園

新年 あけまして おめでとうございます！

ご家族おそろいで新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
里帰り、年越しそば、除夜の鐘、初日の出、初詣、お節料理、お年玉など、子どもたちと一緒に楽しいお正月がやってきたことと思います。



明光保育園は、新たな運営体制となって、3度目の新年を迎えました。
今年も、「笑顔あふれる育ちのひろば」として、園児一人ひとりを大切に個性を尊重し、様々な経験や体験をとおして、心豊かに生きる力を育み、伸ばしていけるよう、子どもたちの成長に寄り添いながら、職員の専門性と組織力を活かしたチーム保育を進めていきます。

4月の就学、進級に向けて、各クラスで年間目標と達成度を確認し、伸びているところは一層伸びていくよう、もう少しのところは目標に達するよう保育内容の見直しを行いながら取り組んでいきます。

職員の専門的な知識・経験を活かした知育や運動、音楽などの専門支援も計画的に進め、子どもたちの興味・関心を高めることにより、幅広い育ちを支援していきます。

これからの季節は、寒さがますます厳しくなって、新型コロナに加え、インフルエンザやノロウイルスなどによる感染症が発生することが予想されます。

感染症に負けない体力づくり、予防接種や手洗い、うがい、消毒などの感染予防の徹底で感染症をピョンピョンと乗り越え、やっつけて、温かく明るい春を迎えましょう。

「飛躍」「向上」のうさぎ年です。子どもたち、保護者や関係者の方々にとって、素晴らしい、思い出深い一年となりますようお祈りします。

保育園の運営に対し、引き続いてのご理解とご協力、ご支援をお願いします。

鏡開き(かがみびらき)について

鏡開きは、年神様(としがみさま)にお供えた鏡餅(かがもち)を割ってみんなで食べる日本の伝統的な行事です。
年神様の力が宿った鏡餅を食べることで、その力を授けてもらい、健やかで幸多い年になるようにと願います。
「鏡」は、「平和」「円満」、「開き」は、縁起の良い、末広がりを意味します。
1月10日(火)の園での鏡開きでは、鏡開きをした後、鏡餅をぜんざいにして、おやつで食べます。

ノロウイルスなどによる 胃腸炎に注意しましょう！

ノロウイルスは、吐き気や嘔吐、下痢を起こす急性胃腸炎の原因となるウイルスの一つで、特に秋から春に流行します。

保育園などの集団生活の場では、嘔吐物や排泄物を介して感染が拡大することが多くあります。

※嘔吐、下痢症状が出たり、胃腸炎の診断を受けた時は、**休園する**とともに、必ず職員に症状などを**お知らせ**ください。



おめでとうの会を開きました

1月5日(木)お正月を迎え「おめでとうの会」を開きました。獅子舞もお祝いに来てくれました。凧(たこ)上げ、福笑い(ふくわらい)、羽根つき、こま、カルタなど、伝統的なお正月の遊びを楽しみました。伝統的な遊びをとおして日本文化を楽しんでいきます。年賀状の文化も、郵便ごっこを通じて楽しみ伝えていきます。

お昼の給食では、お雑煮と黒豆、甘栗、なますなどの「おせち料理」を食べました。



春の七草について

1月7日の七草は、平安時代から続く風習だそうです。七草を入れたおかゆを食べて、一年間病気をしないように願います。

・春の七草は、セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロです。

6日(金)の初詣の帰りに春の七草を探しに行きます。



あけましておめでとうございます



クリスマス会(誕生日会)を開きました

12月23日(金)に12月の誕生日会と合わせて、クリスマス会を開きました。白組が作った巨大なクリスマスツリーを飾って、ピアノ、クラリネット、ドラムの演奏でクリスマスソングをみんなで歌いました。

サンタさんから絵本や紙芝居、運動用具など、たくさんのプレゼントをもらいました。



日	月	火	水	木	金	土
1 元旦 休園日	2 休園日	3 休園日	4 保育はじめ	5 おめでとうの会 お正月遊びの 広場	6 小寒 初詣・七草探し (白・青・黄・桃組)	7 *毎週 金曜日 10:00~ 語学支援 白青黄組
8 休日保育	9 成人の日 休日保育	10 鏡開き	11	12 おせち 給食	13 郷土料理 煮こめ作り (白組)	14
15 休日保育	16	17 体操のひろば (白・桃組)	18 避難訓練 (不審者)	19 白組一日入学 (海田小)	20 大寒 誕生日会	21
22 休日保育	23 身体測定週間	24 体操のひろば (青・黄組)	25 白組一日入学 (海田西)	26	27 絵画表現の ひろば(青組)	28 白組一日入学 (海田東小)
29 休日保育	30 1月の子定	31 白組一日入学 (海田南小)	1月の園だより担当 保育士:原田・山崎 栄養士:酒井 編集:事務長 白木			



担任からのクラス紹介！

【ひよこ組 0歳児 11人】担任:森戸, 副担任:倉留

見る, 聞く, 触れる, 味わう, 嗅ぐの五感を働かせた身の回りの探索をとおして, 身近な物事に興味を持ち, 自分でやってみる気持ちを育ててきました。

座って絵本を見たり, 歌ったり, 段ボールハウスから「いないいないばあ」とかわいい笑顔をのぞかせたり, クラスのみんなとかかわりながら, 楽しく遊ぶ姿が見られます。今は「大きなたいこ」や「きらきら星」の歌や「アンパンマン」, 「りんごのほっぺ」の手遊びがお気に入りです。

食事では, 月齢に応じて手づかみやフォーク, スプーンを持って食材を味わいながら食べることを楽しんでいきます。

やりたい気持ちを大切に, 愛情を込め, 寄り添い見守りながら, 安全, 安心に健やかな成長を支援していきます。



【白組 5歳児 19人】担任:本岡

クラスの中で一人ひとは, 個性を發揮し, みんなは, 温かく受け止め, 認め合いながら, 自信を持って何事にも挑戦できることを目標として日々の保育活動に取り組んできました。

デイキャンプ, 発表会などと合わせて, クラスの絆を深め, 子ども同士が主体的に協力し合って, 助け合い, 教え合い, 笑顔で取り組むことができ, 成功体験を積み重ね共有することでクラスの絆と自信はさらに深まっています。

就学に向けては, さらに自分らしさを發揮し, 自覚や自信が持てるよう支援し, 新たなことにチャレンジする土台を固め, 自分の成長を実感できるような園生活を目指します。

【赤組 1歳児 15人】担任:金井, 副担任:松本

自我の芽生えを育てるため, 楽しく食べる, 安心してぐっすり眠る, 楽しんで遊ぶ, 気持ちよく体を動かす, 色々な物に興味を持つことなどに取り組み, クラスの中で自分の欲求や思いを出しながら活動ができるよう支援しました。

発表会ごっこでは, ドキドキしながらも, 今の自分を歌や踊りで表現することができ, 楽しく参加できました。

進級に向けては, 主体性と想像力を養い「自分でやってみよう」「できた」を増やししながら, 個性豊かな一人ひとりの成長や違いを子どもたち, 職員で認めあいながら, 力を合わせて日々の育ちを支援していきます。



【黄組 3歳児 19人】担任:島崎

生活や遊びでクラスで一緒に様々なことに挑戦し, 興味や関心を広げる取組を進めてきました。

運動会, 発表会では, 力を合わせて, 一つひとつの課題を乗り越え経験して, 個々中心の活動から, みんなと一緒に遊んだり, 集団で活動する楽しさを感じています。「かごめかごめ」や「電車ごっこ」なども, 自然と手をつなぎ, 歌をうたい, 遊びが始まるようになりました。でも, 園児同士のかかわりが増えて, 自分の思いのままにいかない中, 上手く言葉で伝えられず, 折り合いがつかず, 涙が出ることもあって, 職員が園児同士の仲立ちをすることが多くなってきています。

進級に向けて, 相手に対して少しずつ自分の思いを言葉で表現し伝えることができるよう支援しながら, 集団の中で決まりやルールを知り, 守ることで, 遊びが豊かになり, 一人ひとりとの良好な人間関係が育まれるよう支援していきます。

【桃組 2歳児 18人】担任:今田

自分でしようとする気持ちを大切に, 基本的な生活習慣や走る, 跳ぶ, 登る, 押すなど, 体を動かすことを楽しみながら元気で健康な体を築いてきました。

発表会ごっこでは「てぶくろ」の劇遊びに挑戦し「入れて」「いいよ」などのやりとりをとおして, みんなで劇遊びを楽しみました。また, 相手の気持ちに気付いて, 「いいよ」と譲ったり, 「ありがとう」と譲ってもらうことも増えてきました。朝の支度は自ら進んでできるようになりました。でも, 裏返りになったズボンをひっくり返すことは難しくして「できん」と苦戦し, 助けを求めて来る子どもたちもいます。

進級へは, 身の回りのことが自分からできるよう, 自分の思いを相手に伝え, 相手の思いに気付く, 相手を思いやる優しい心が育まれるよう, 職員で協力しあって支援していきます。

【青組 4歳児 18人】担任:細川

クラスみんなで力を合わせて, 一つのことに取り組む楽しさや達成感を共有する喜びを感じるができるよう, 一人ひとりの個性を大切にしながら, 専門支援と連携して成長を支援し, 見守り, 園児同士の仲立ちをしてきました。

自分中心だった子どもたち, 自信が持てなかった子たちが, みんなで役割分担をしながら一緒に考え, 楽しみながら主体的に活動に取り組んだり, 苦手なことにも挑戦し「できた」を重ねることで少しずつ自信が持てるようになりました。

発表会でも「みんなで力を合わせたら, 最後まで頑張ることができるよね」と励まし合って, 劇や合奏, 合唱と一緒にやりきり, 大きな拍手をもらったことに喜びを感じています。

様々な遊びや活動に取り組みながら, 互いに思いを伝え合い, 認め合い, 関わり合えるよう支援し, 誰もが個性を發揮し, 進級への期待や自信が高まるように導いていきます。

☆8分野の専門支援でチーム保育を推進します

②創作・造形支援担当:奥崎 主任

幼児組は, 発表会で演じる劇の小道具, 背景などを自分たちで作りました。自分の作品の中で演じる子どもたちは誇らしげでした。発表会の思い出を書いた絵にも楽しかったこと, 嬉しかったことがあふれていました。

作品展や卒園製作に向けて, 創作のイメージを広げたり, ヒントを見付けたり, 色々な素材を使って伸び伸びと表現する楽しさを感じられるよう, 支援を進めていきます。



③運動機能支援担当:蒲生 幼児主任

幼児組では, 隠れドッジボール, ポール鬼ごっこ, 陣地取りゲーム, 人間知恵の輪などの集団でのゲームを取入れて「根気・集中力・社会性」が育まれるよう取り組んでいます。

ケンカしたり, 負けそうになって泣くこともありますが, 勝ち負けを争うのではなく, みんなで楽しく遊ぶことを優先して, ルールを守る大切さ, 相手を思いやる気持ちが一人ひとりに育つように支援していきます。

乳児組では, 寒さや感染症などに負けない強い体力が身に付くことを目指して, 保育園の屋上や園外での保育を積極的に取り入れていきます。

⑤音楽表現担当:相原 リーダー

発表会や発表会ごっこでの合唱, 楽器演奏をとおして, 発表への自信が付き, 歌声や音色の美しさに気付きました。これを発展させて, 新しい季節の曲や歌, 楽器などにも触れて豊かな感性が育まれるように支援と工夫をしていきます。

⑥食育・健康支援担当:酒井, 佐々木栄養士 今田 もも組担任

給食には旬の食材を取り入れ, 季節を感じ旬を味わえるように取り組んでいます。冬は, かぼちゃを見せ, 触れさせ, 由来を話して提供しました。クリスマス会などは, 特別の昼食や手作りおやつを提供し, 楽しい食を演出しています。

保健活動では, 冬場の乾燥について話をし, 唇をなめたりしないよう, また, 保湿クリームを塗ることで乾燥を防ぐことを伝えました。健康に過ごすために必要な事や, その大切さに気付けるよう, 皆で考える機会を増やしていきます。

⑦園芸栽培支援担当:米田園長

寒い冬でも成長を続ける野菜や花たちの強い生命力が子どもたちに伝わるよう, 葉の大きさや色の違いなどを一緒に観察し, 五感を使って新たな発見や驚き, 不思議さを共有しています。栽培したカリフラワーや白菜は, 成長観察とともに, 収穫して, 実際に持って, 大きさ, 重み, 香りを実感し, 食べて味覚, 食感を確かめました。食への興味も増えています。

①知識能力(知育)支援担当:原田 園長代理

白組は, 発表会で春から取組んだ「知ろう!」をテーマにチームで日々の学びの成果を披露しました。地域の歴史などの問題もチームで協力しながら答えることができ大きな自信と「もっと, 知りたい」につながっています。

子どもたちの「なんで」「どうして」から「知りたい」「やりたい」の瞬間を大切に, 身近な物事への興味や関心を引き出して, 探求心や好奇心を刺激して「分かった」「もっと」を高めて, 知ることの喜び, 感動を与えていきます。

⑧言語支援, 安全担当:石崎 乳児主任

幼児組は, 誰もが自信を持って人前で発表できることを目標に活動してきました。発表会で舞台上に立ち, 自分を表現できたことで自信を持って, 日々生き生きと輝いています。

主体的に自分の思いや疑問を相手に伝えられるよう, みんなと一緒に本を読み, 折り紙を折り, 書くことなどを通じ, 一人ひとりとのかかわりを大切に, 自分の言葉で表現し, 相手の話を聞き理解する意欲や能力, 態度が育まれるよう支援していきます。

毎月, 異なる避難想定による避難訓練をとおして, 自分の命を守る意識と行動が身に付いてきています。より実践的な避難行動, 安全行動ができるよう訓練を重ねていきます。